

極東で最高水準のカントリー・バンド登場

F E E B

ヨーロッパからの移民の音楽と、アメリカの黒人音楽が融合して発達してきたアメリカン・ミュージック。

現在の日本や世界で多く聴かれているポップス曲の原点と言っても過言ではありません。

親しみやすいシンプルな楽曲構成の中に喜びや悲しみを表現した、
とても純朴な人間的感情を持ったカントリー・ミュージックのコンサートです。

歌:ヘンリー矢板・石川奈央子/ギター:キタノ英則/スチールギター:ムッシュ大江/ベース:小宮山タカシ
他、ドラムス・ヴァイオリン・キーボードなどが加わります。



カントリー・ロード/テネシー・ワルツ/グリーン・グリーン・グラス・オブ・ホーム
ジャンバラヤ/ハイ・グッド・ルッキン/愛しのクレメンタイン/レッド・リバー・バレ
ライフルと愛馬/ラブ・ミー・テンダー/アイ・オールウェイズ・ラブ・ユー
ローズ・ガーデン/ラスト・ダンスは私と/知りたくないの

参考

